

# G空間社会の目指す姿(基本計画)に関連する主なH25年度予算について

※青字部分をクリックすると各関連施策の詳細がご覧いただけます。

## 1. 国土の利用、整備及び保全の推進、災害に強く持続可能な国土の形成

地理空間情報を整備し、GISや衛星測位を活用して、国土の森羅万象の様相を把握し分析することによって、国土のよりよいマネジメントを行う。

### <主な関連施策>

- 国有林地理情報システムの運用(農水省)61百万円 [H19～活用中](#)
- 自然環境保全基礎調査(環境省)(植生調査経費(199百万円)の内数) [～H24で64%整備済](#)
- 地質情報の整備(経産省)独立行政法人産業技術総合研究所運営費交付金(58,212百万円)の内数 [～H24で74%整備済。H25以降も継続整備](#)
- 海域の地理空間情報の整備・提供(国交省)1,458百万円 [H24ツール公開。H25～基盤情報を継続整備。](#)
- 「センチネルアジア」プロジェクトの推進等による衛星データの提供(文科省)(JAXA運営費交付金の内数) [H24プロジェクトコンセプトを改訂。H25にALOS-2打ち上げ予定～データ提供](#)

## 3. 新たなサービス・産業の創出

地理空間情報の活用により、これまでにないサービスや産業を生み出すとともに既成の産業においても新たな展開をもたらすなど、経済や社会に活力をもたらす。

### <主な関連施策>

- 準天頂衛星システムの開発・整備・運用(内閣府)10,555百万円 [H24～開発・整備。H30～H44運用。](#)
- 準天頂衛星システム利用実証事業(経産省)50百万円 [H25～実施。H26以降はH25の状況を踏まえて検討。](#)
- 公共データの横断的利活用促進のための実証実験の実施(総務省)300百万円 [H24～H26実証実験を実施。](#)
- 民間サービス利用に向けた地理空間情報と各種の公共データ利用の整理(経産省)376百万円の内数 [H24～H25モデル実証を実施。](#)
- プローブ情報を活用した信号制御システムの実装化モデル事業(警察庁)157百万円 [H25は開発と整備を実施。](#)
- 国産農産物の革新的低コスト実現プロジェクト(農水省)468百万円の内数 [H25～H26モデル地域での現地実証試験](#)
- 宇宙インフラ活用人材育成のための大学連携国際教育プログラム(文科省)(宇宙科学技術推進調整委託費(425百万円)の内数) [H24カリキュラム設計。H25～H26ワークショップ等の実施。](#)

## 2. 安全・安心で質の高い暮らしの実現

地理空間情報を活用して日常生活における諸課題の解決を図ることにより、安全・安心な暮らしを守るとともに、その質を高める。

### <主な関連施策>

- GPS波浪計による波浪・津波観測の高精度化(国交省)(港湾事業費の内数) [データ伝送経路の二重化、電源の強化、サーバの強化等を実施中。高精度で手安定した観測を行う為の方法についての検討中](#)
- 衛星測位を利用した航空交通の安全確保及びサービス向上(国交省)空港等維持運営費(航空衛星センター)の内数 [H19～システムの運用の継続。](#)
- 緊急消防援助隊動態管理(総務省)311百万円 [H24に陸上部隊は新システム運用開始。ヘリコプター部隊はH24に11機配備。H25も順次配備予定。](#)
- 110番通報における位置情報通知システムの運用(警察庁)1,688百万円の内数 [H22～継続運用](#)
- 大気環境監視システム整備経費(環境省)154百万円 [H24～システム運用管理](#)
- ユニバーサル社会に対応した高齢者、障がい者等の歩行者移動支援の推進(国交省)64百万円 [H24～H25でガイドラインを作成](#)

## 4. 行政の効率化・高度化、新しい公共の推進

地理空間情報を活用した事務作業の効率化や住民に対する的確な情報提供など、行政の効率化・高度化と住民サービスの質の向上を図る。

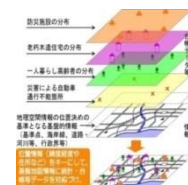
### <主な関連施策>

- 統合型GISに対する地方財政措置(総務省) [データおよびシステム整備について次年度以降も継続予定。](#)
- 統計GISの拡充(総務省)682百万円の内数 [システムの運用を継続的に実施。](#)
- 地域警察官の位置情報の把握への衛星測位の利用(警察庁)643百万円の内数 [H23までに全都道府県で運用開始。今後も継続。](#)

## 地理情報システム(GIS)

### <基礎的な地図情報等の整備・更新>

- 基盤地図情報・電子国土基本図の更新(国交省)1,617百万円 [※「1. 国土の利用・整備・保全分野」の一部。継続的に更新\(基盤地図情報 H23概成\) H22～H31で実施面積を21,000km<sup>2</sup>に。](#)
- 地籍整備の推進(国交省)12,178百万円 [H16～24で105kmを整備。H25～H28で71kmを実施予定。](#)
- 登記所備付地図作成(法務省)1,891百万円



## 衛星測位

### <実用準天頂衛星システムの整備>

- 準天頂衛星システムの開発・整備・運用(内閣府)10,555百万円 [～2010年代後半に4機体制を構築](#)

